

＜午前の部＞ 9:20～12:30

● 基調講演「生命科学と実験動物」

吉川 泰弘 東京大学

● 「SARS研究における実験用霊長類の役割」

山内 一也 予防衛生協会理事

● 「CDCにおける感染症対策—SARSと天然痘」

加藤 茂孝 CDC（米国疾病対策センター）

● 特別講演「先端医療開発の場の構築と連携」

新井 賢一 東京都臨床医学総合研究所長（前東京大学医科学研究所長）

＜午後の部＞ 13:30～17:00

● 研究奨励賞・技術奨励賞授与式

● 「胎児の外科的治療」

千葉 敏雄 国立成育医療センター

● 「神経疾患モデルサルを使用した再生医学研究」

村松 慎一 自治医科大学

● 特別講演「医療・医薬品等の研究開発の推進における
実験用霊長類の役割」

上田 茂 厚生労働省大臣官房技術総括審議官

場 所：つくば国際会議場 1F大ホール

（茨城県つくば市竹園2-20-3 <http://www.epochal.or.jp>）

会 費：6,000円

定 員：400名

締 切：2003/12/01（定員になり次第締め切ります）

受付の通知は、FAX、E-mailまたは郵便で行います

参加申し込み記入事項 ※書式は特に指定しません

- ・会社名 ・所属 ・職種 ・氏名（フリガナ）
- ・連絡先（住所、FAX、TEL、E-mail）
- ・懇親会（出席 欠席）

宛 先

〒305-0843 茨城県つくば市八幡台 1 社団法人 予防衛生協会 セミナー係

TEL.029-837-2121 FAX.029-837-2299

E-mail seminar@primate.or.jp

詳細は <http://www.primate.or.jp/> をご覧下さい。

主 催：社団法人 予防衛生協会

後 援：厚生労働省（予定）・文部科学省（予定）・農林水産省（予定）

協 賛：国立感染症研究所（予定）

第十回 予防衛生協会セミナー
「先端医学研究を支える実験用サル類」
サル類を用いたトランスレーショナルリサーチの確立に向けて
平成十五年十二月十一日（木曜日）